

輸出事業計画

申請者名：雪印メグミルクコンソーシアム

品目：牛乳乳製品、チーズ、育児用調製粉乳

1. 輸出における現状と課題

- 【現状】・「北海道」は海外においてもブランド力がある。
- ・品質も高い北海道産生乳を原料とした牛乳、乳製品の輸出額は伸長している。
 - ・育児用調製粉乳もアジア圏における「ジャパン・ブランド」への信頼と評価により輸出額は伸長している。
- 【課題】・取扱店舗、取扱業者の拡大
- ・企業、商品ブランドの知名度並びにロイヤリティ向上

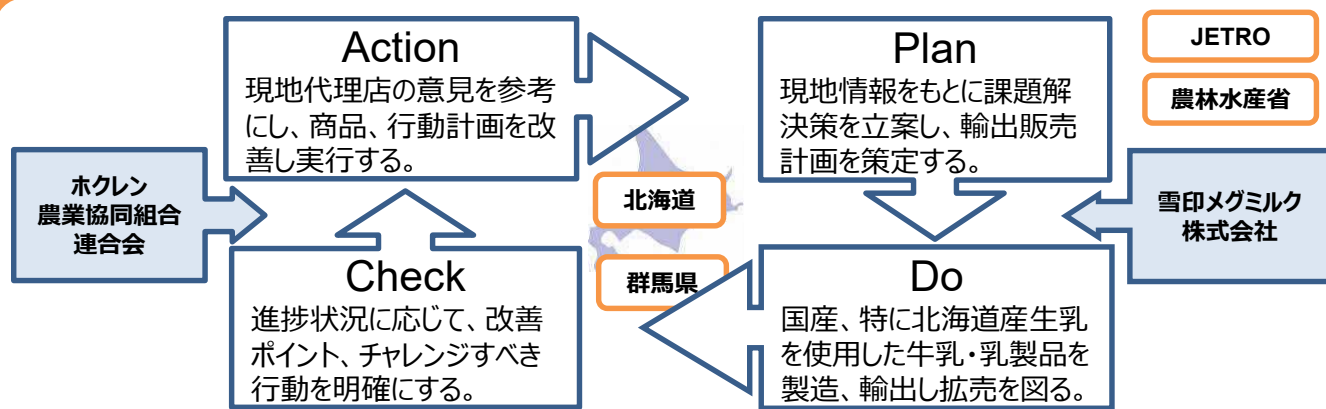


2. 輸出事業計画の取組内容

- ・店頭にて試食等を通じて他国とは異なる日本のチーズのおいしさを知って頂く機会を提供する。
- ・現地代理店を活用して取扱店舗の拡大に取り組み、商品、ブランドの露出を図る。
- ・日本風レシピ開発用の商品サンプルおよびPOP商材等販促資材の提供を行なう。



3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状（令和2年度）	目標年（令和5年度）
輸出額	73百万円	136百万円
輸出量	35 t	51 t
輸出先	香港、台湾、シンガポール、ベトナム	香港、台湾、シンガポール、ベトナム